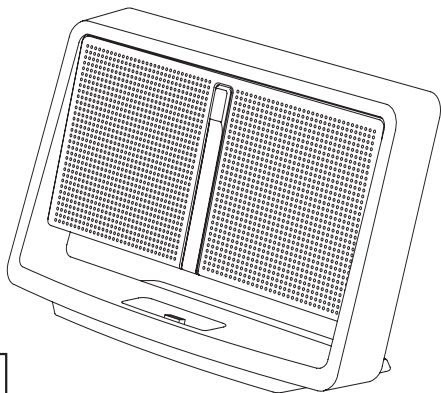


取扱説明書

SANYO

保証書付

マルチクレードル 品番 ASX-SP500



お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、
後々のために大切に保管してください。

- この取扱説明書は「保証書付」です。「お買い上げ日」「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

本機のご使用または故障により生じた損害、逸失した利益、ご使用に要した費用または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いません。

目次

安全上のご注意	3	故障かな?と思ったら	8
必ずお読みください		お手入れについて	8
付属品を確認する	5	主な仕様	8
クレードルを使う	5	保証書とアフターサービス	9
クレードルの設置場所について		お客様ご相談窓口	10
クレードルを設置する	6	無料修理規定	15
ICR-RS110Mをクレードルにセットする	7	保証書	裏表紙
クレードルで充電する	7		

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

安全のため必ずお守りください。

■ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

⚠ 危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることがあります。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例

⚠ 「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。

⊘ 「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

⚠ 警告

■ 分解・改造しない



分解禁止

分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げ販売店にご依頼ください。

■ 内部に水や異物を入れない、また風呂やシャワー室で使用しない



水場禁止

火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ販売店にご相談ください。

■ 極端な温度条件のもとでは使用しない



禁止

結露などによる火災や感電の原因になります。温度が5℃未満、または35℃を超える場所や湿気の多い場所で使用しないでください。水ぬれや湿気による故障は保証の対象外となり無料修理はできません。



禁止

■ 置き場所に注意

湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。また、窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。また、不安定な場所に置かないでください。

■雷が鳴り出したら使わない

感電の原因となります。



禁止

■煙や変な音やにおいがするときは、使用を中止する

電源プラグをコンセントから抜き、煙がでなくなったことを確認してから、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。



禁止

■電源プラグの注意

電源プラグはコンセントへ根元まで確実に接続し、電源プラグにゆらみや傷みがある場合は使用しないでください。また、電源プラグやコンセント、それら周辺にほこりなどを付着させないでください。ショートや発熱が起こり、火災の原因となります。



禁止

■ぬれた手で電源プラグをさわらない

感電の原因となります。



禁止

■磁気の発生や影響する場所に近づけない

磁気の発生する近くに置かないでください。また、本機を磁気カード類とも一緒にしないでください。磁気データが壊れて使用できなくなることがあります。



注意

■電磁波の強い場所では使用しない

高圧ケーブルや携帯電話など、電磁波の強い場所やデバイスの近くでの録音はノイズが入りますので避けてください。また、ラジオが正常に受信できない場合があります。



禁止

■使用上の注意

- ・付属の AC アダプターを使用してください。他の AC アダプターを使用すると、故障の原因や、火災や感電など思わぬ事故が起きる可能性があります。また、付属の AC アダプターを他の機器へ絶対に接続しないでください。
- ・旅行などで長期間で使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

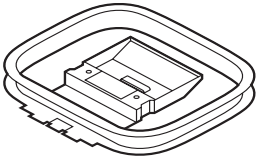
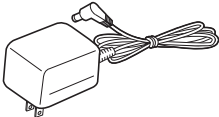

必ずお読みください

本機の不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いません。

※ 本書は製品開発に先がけて印刷されており、その後性能改善や操作性向上のため製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。

付属品を確認する

箱から出して、以下の付属品がそろっていることを確認してください。

AM ループアンテナ 	クレードル用 AC アダプター 
FM アンテナ 	本書（保証書付）

クレードルを使う

クレードルに ICR-RS110M を接続することで、充電や AC 駆動が可能です。また、クレードルのスピーカーから大音量でラジオ放送や録音したファイルの再生ができます。

＊クレードルに ICR-RS110M をセットしてタイマー予約待機した場合などには、タイマー実行時に大きな音が鳴る場合がありますのでご注意ください。タイマー実行時に音を鳴らさないようにするには、あらかじめ ICR-RS110M の音量を“0”に設定した状態でタイマーを設定してください。

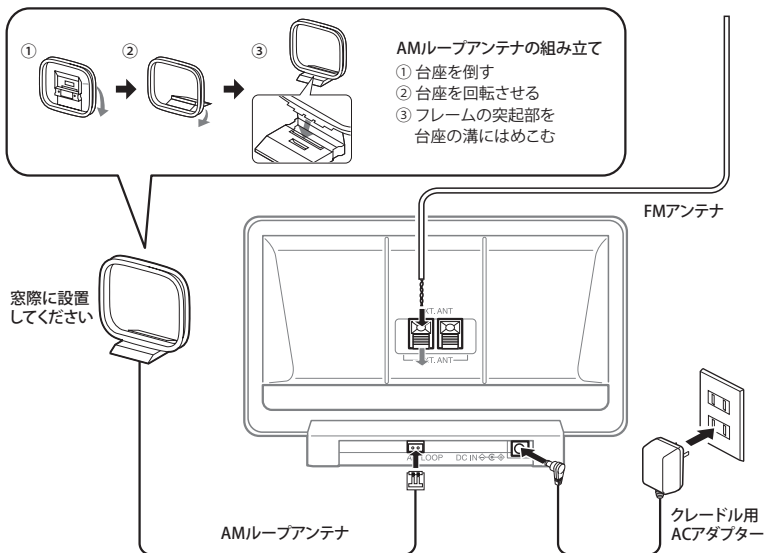
クレードルの設置場所について

- ・ クレードルに ICR-RS110M をセットしてラジオを受信する場合、窓から遠い部屋の中やビルの中は電波が届きにくく、またテレビやパソコンなどの家電製品の近くはノイズの影響を受けやすく電波を受信しにくいので、窓際などラジオの電波を受信しやすい場所で使用してください。

クレードルを設置する

クレードルにアンテナや AC アダプターを接続し、クレードルを使用できる状態にします。

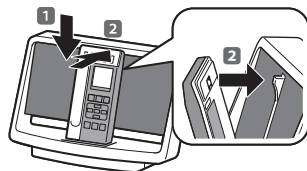
- ・ クレードルは安定した水平な場所に設置し、アンテナは、窓際などの電波の届きやすい場所に設置してください。



ICR-RS110M をクレードルにセットする

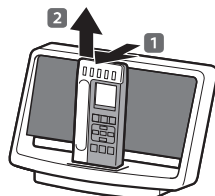
■クレードルにセットする

- 1 ICR-RS110M の電源を切った状態で、本体をクレードルに差し込む
- 2 ICR-RS110M を矢印の方向に押す
カチッと音がして本体がクレードルにロックされます。



■クレードルから取り外す

- 1 ICR-RS110M の電源を切った状態で本体を手前に引き、ロックを解除する
カチッと音がしてロックが解除されます。
- 2 ICR-RS110M をクレードルから抜く



クレードルで充電する

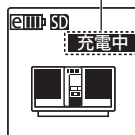
ICR-RS110M の電源を切った状態でクレードルにセットする、または本体をクレードルにセットした状態で電源を切る

🔌 エネループを充電する (IC レコーダ本体取扱説明書をご覧ください)

- ・ 録音 LED が点灯し、充電を開始します。
- ・ 充電が完了すると、録音 LED が消灯し、充電中表示が消えます。



充電中表示



故障かな？と思ったら

販売店にご相談になる前に、下記をお確かめください。
直らない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

本機が動作しない

原因	ACアダプターが抜けている
解決方法	ACアダプターが正しくクレードル及び、コンセントに接続されていることを確認してください。6ページ「クレードルを設置する」参照

スピーカーから音が鳴らない

原因	ICレコーダの音量が"0"にセットされている。
解決方法	ICレコーダの音量を大きくする。

お手入れについて

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、柔らかい布でからぶきをしてください。

- ・ベンジンやアルコール、シンナーなどでふいたりしますと、変質、変色することがありますので使用しないでください。また、殺虫剤もかからないようにご注意ください。

■温度上昇について

本機を長時間お使いになると、本機の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

主な仕様

品番：ASX-SP500

最大外形寸法	： 約 幅 193 × 高さ 124.5 × 奥行き 100(mm)
質量	： 約 620g
出力	： 0.5W + 0.5W
スピーカー	： フルレンジ 50 mm
電源	： AC アダプター DC 6V (AC100V, 50/60Hz)

保証書とアフターサービス

■この商品には保証書がついています。

保証書の所定事項の記入および記載内容を確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から1年間です

- ・保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。その他の詳細は裏表紙と15ページ「無料修理規定」をご覧ください。
- ・保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により、有料修理いたします。
- ・当社は、このマルチクレードルの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、6年保有しています。
- ・なお保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ販売店へお申し出ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、もよりの「お客さまご相談窓口（10ページ）」にお問い合わせください

修理を依頼される時は…

下記の事項をお買い上げ販売店に、ご連絡ください。

- 1 故障の状況（できるだけくわしく）
- 2 品番（ASX-SP500）
- 3 お買い上げ年月日（保証書に記入）
- 4 おなまえ、おところ、電話番号

お客様ご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口： 家電製品についての全般的なご相談

修理相談窓口： 修理サービスについてのご相談

総合相談窓口（全般的なご相談）
三洋電機（株） お客様センター

相談受付時間 9:00 ～ 18:30（365 日）

☎ 050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は **大阪 (06)6994-9570** におかけください。

※郵便・FAX でご相談される場合

三洋電機（株） お客さまセンター

FAX (06)6994-9510

〒 570-8677 大阪府守口市京阪本通 2-5-5

家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間 月曜日～金曜日 [9:00～18:30] (7月～8月は[8:45～19:30])
土曜・日曜・祝日・当社休日 [9:00～17:30]

東コールセンター (050- がご利用できない場合は、東京 03-5302-3401 へおかけください)

関東・甲信越地区	050-3116-2222
北海道地区	050-3116-2333
東北地区	050-3116-2444

西コールセンター (050- がご利用できない場合は、大阪 06-4250-8400 へおかけください)

近畿・北陸・四国地区		050-3116-2555
中部地区		050-3116-2666 沼津地区は050-3116-2222
中国地区	中国	050-3116-2777
	四国	050-3116-2555
九州地区		050-3116-2888
沖縄地区※		098-944-5018

※受付時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30 (日曜、祝日及び当社休日を除く)

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますので、ご了承ください。

お客さまご相談窓口における お客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理致します。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示はおこないません。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ
<http://www.sanyo.co.jp> をご覧ください。

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間 月曜日～土曜日 9:00～17:30（日曜、祝日及び当社休日を除く）

ご相談は、各地区サービスセンターで承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくはホームページでご確認ください。<http://www.sanyo.co.jp>

北海道地区

札幌	幌	(011) 831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
函館	館	(0138) 48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
旭川	川	(0166) 22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
北見	見	(0157) 23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
釧路	路	(0154) 22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6

東北地区

仙台	台	(022) 287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
青森	森	(017) 729-3401	〒030-0141	青森県青森市上野字山辺29-5
盛岡	岡	(019) 623-1600	〒020-0824	岩手県盛岡市東安庭2-12-1
山形	形	(023) 641-1769	〒990-2331	山形県山形市飯田西4-5-35
秋田	田	(018) 862-6551	〒011-0901	秋田県秋田市寺内イサノ93-1
郡山	山	(024) 945-6793	〒963-0107	福島県郡山市安積3-120

関東・甲信越地区

さいたま		(048) 778-3095	〒362-0025	埼玉県上尾市上尾下780-1
坂戸	戸	(049) 284-8900	〒350-0214	埼玉県坂戸市千代田5-3-17
宇都宮	宮	(028) 684-2551	〒321-0151	栃木県宇都宮市西川田町53-1
つくば	ば	(029) 864-4751	〒300-3261	茨城県つくば市花畑2-15-3
水戸	戸	(029) 251-4125	〒311-4152	茨城県水戸市河和田3-2386-1
伊勢崎	崎	(0270) 40-7611	〒372-0003	群馬県伊勢崎市華蔵寺町87-1
大泉	泉	(0276) 63-4401	〒370-0524	邑楽郡大泉町古海541-9
新潟	潟	(025) 285-2431	〒950-1951	新潟県新潟市中央区鳥屋野187-19
長岡	岡	(0258) 46-8065	〒940-2127	長岡市新産2-8-6
城東	東	(03) 5697-8160	〒120-0005	東京都足立区綾瀬7-22-15綾瀬7丁目ビル
城北	北	(03) 5914-3413	〒174-0051	東京都板橋区小豆沢1-23-10
城西	西	(03) 5347-0761	〒167-0032	東京都杉並区天沼3-12-12テック杉並

武蔵野	(042) 364-7721	〒183-0033	東京都府中市分梅町5-9-1
横浜	(045) 827-2831	〒224-0806	神奈川県横浜市戸塚区上品濃9-14
京浜	(044) 740-3530	〒221-0041	川崎市中原区下小田中5-11-21
平塚	(0463) 55-3926	〒254-0014	平塚市四之宮3-20-60
相模原	(042) 788-2760	〒194-0012	東京都町田市金森851-3
千葉	(043) 208-3800	〒260-0842	千葉県千葉市中央区南町3-7-15
鎌ヶ谷	(047) 441-0111	〒273-0105	千葉県鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-6-59
甲府	(055) 226-2561	〒400-0035	山梨県甲府市飯田4-8-23

中部地区

名古屋	(052) 485-3620	〒453-0816	愛知県名古屋市中村区京田町2-1
岡崎	(0564) 23-3418	〒444-0009	岡崎市小呂町字2丁目30番地
岐阜	(058) 246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
静岡	(054) 236-0691	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10
沼津	(055) 935-0501	〒410-0822	静岡県沼津市下香貫七面1152-2
浜松	(053) 461-8685	〒430-0812	静岡県浜松市南区本郷町123
松本	(0263) 40-3411	〒390-0852	長野県松本市島立1064-1
金沢	(076) 292-2060	〒921-8005	石川県金沢市間明町2-100
富山	(076) 422-7020	〒939-8211	富山県富山市二口町1-13-8
福井	(0776) 53-7134	〒910-0834	福井県福井市丸山1-1002
津	(059) 236-5195	〒514-0111	三重県津市一身田平野285-2

近畿地区

大阪	(06) 6992-6235	〒570-0086	大阪府守口市竹町4-13
大阪南	(06) 6761-4600	〒543-0001	大阪府大阪市天王寺区上本町5-1-14三洋ビル2F
大阪東	(072) 965-1811	〒578-0903	東大阪市今米2-3-29
阪和	(072) 258-5001	〒591-8025	堺市北長曽根町3068-5
京都	(075) 672-0877	〒601-8135	京都市南区上鳥羽石橋町8 NTTコミュニケーションズ京都南ビル
福知山	(0773) 24-3405	〒620-0062	福知山市和久市町290和久市岩堀ビル2階
奈良	(0744) 22-7888	〒634-0817	奈良県橿原市寺田町113-1
滋賀	(077) 514-2221	〒524-0021	滋賀県守山市吉身4-1-24南井産業第3ビルB棟
和歌山	(073) 473-7112	〒640-8301	和歌山県和歌山市岩橋1636-1
神戸	(078) 651-3951	〒652-0813	神戸市兵庫区兵庫町2-2-18
阪神	(06) 6432-3401	〒661-0026	兵庫県尼崎市水堂町4-17-6

姫路	(0792) 82-7892	〒670-0943	兵庫県姫路市市之郷町1-9
淡路	(0799) 42-6015	〒656-0478	兵庫県南あわじ市市福永536-1
中国地区			
広島	(082) 279-0170	〒733-0833	広島県広島市西区商工センター4-9-9協和ビル
福山	(084) 954-4101	〒721-0952	広島県福山市曙町4-22-10
岡山	(086) 245-1634	〒700-0973	岡山県岡山市下中野703-101
鳥取	(0857) 24-2930	〒680-0843	鳥取県鳥取市南吉方3-107
松江	(0852) 23-1183	〒690-0044	島根県松江市浜乃木2-15-3
山口	(083) 973-3391	〒754-0024	山口県山口市小郡若草町2-6
四国地区			
松山	(089) 979-3486	〒799-2655	愛媛県松山市馬木町2057
四国中央	(0896) 23-3416	〒799-0404	四国中央市三島宮川12-732-4
高松	(087) 843-1840	〒761-0101	香川県高松市春日町片田1657-1
高知	(088) 885-3411	〒781-8121	高知県高知市葛島2-8-9
徳島	(088) 699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1
九州地区			
福岡	(092) 441-2541	〒812-0016	博多区博多駅南4-6-23
北九州	(093) 521-5286	〒802-0004	福岡県北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7
久留米	(0942) 37-3934	〒830-0038	久留米市西町105-18
長崎	(095) 813-3545	〒851-0101	長崎県長崎市古賀町1006-5
佐世保	(0956) 31-7635	〒857-1162	佐世保市卸本町17-1
熊本	(096) 388-3434	〒861-8045	熊本県熊本市小山3-2-11熊本トラクターミナル内
大分	(097) 543-3454	〒870-0829	大分県大分市椎迫5-6組
宮崎	(0985) 29-3441	〒880-0022	宮崎県宮崎市大橋3-224
鹿児島	(099) 251-4615	〒890-0068	鹿児島県鹿児島市東郡元町12-14
沖縄地区			
沖縄	(098) 944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売(株) サービス部

(171208N)

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

無料修理規定

裏表紙の保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載に基づき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と保証書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

保証書の★印欄に記載のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

●品番は色記号を省略しています。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または破損。
 - ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または破損。
 - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 - 二. 業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ホ. 保証書の提示がないとき。
 - ヘ. 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ト. 消耗部品（例えば電池など）の交換。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料はお客様の負担となります。
 3. ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
 4. ご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合には、三洋電機お客さまご相談窓口（10 ページ）をご覧くださいのうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
 5. 保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
 6. 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 裏表紙の保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または三洋電機お客さまご相談窓口（10 ページ）にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは 9 ページをご覧ください。

三洋電機株式会社

デジタルシステムカンパニー 国内販売担当

〒574-8534 大阪府大東市三洋町1番1号

URL: <http://www.sanyo-audio.com/support/index.html>